



平成 18 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 澁澤倉庫株式会社  
代表社名 取締役社長 犬塚 静 衛  
(コード番号 9304 東証第1部)  
問合せ先 取締役管理本部総合企画部長  
齋 藤 秀 一  
(電話番号 03-3660-4140)

## 澁澤グループ中期経営計画「SUCCESS 2008」の策定について

当社は、2007年3月に創業110周年を迎えます。これを機に澁澤グループの更なる発展と飛躍を期して、2006年度を初年度とした3ヵ年の中期経営計画「SUCCESS 2008」を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

### ・経営方針

「お客様第一」、「現場第一」、「安全第一」を貫徹し、お客様や社会から確かな信頼を得られる企業であり続けます。

創意と工夫を凝らし、優れたサービスを提供することにより、お客様とともに成長し、コスト優位を確立して企業価値の増大をめざします。

透明性の高い経営を遂行するとともに、法令遵守・環境負荷軽減を徹底し、企業の社会的責任を全うします。

チャレンジ精神と創造性に溢れ、協調性に富んだ企業風土を作ります。

### ・計画期間とグループ業績目標（連結）

本中期経営計画は、2006年度（平成18年度）を開始年度、2008年度（平成20年度）を最終年度とする3ヵ年計画とします。

2008年度（2009年3月期）において、次の数値目標を達成します。

営業収益	600億円
営業利益	30億円
経常利益	28億円
営業利益率	5%

## ・事業戦略

物流事業と不動産事業を当社グループのコアビジネスとして位置付け、「SUCCESS 2008」の実行にあたっては、「= CHALLENGE, CREATE, COOPERATE = すべてはお客様のために」を経営モットーとし、経営課題へ具体的に組み込んでまいります。

### 1. 物流事業戦略

利益重視の業務構成へのシフトと現業コストの削減により利益の拡大をはかることを基本方針として、以下の課題に取り組んでまいります。

- (1) 陸上運送業務の質的転換(長距離輸送中心から地場輸配送の機能強化へ)により、採算性向上をはかります。なお、長距離輸送については、フェリー航送の活用を一層推進します。
- (2) 大型物流センターを整備し、多様なサービスメニューを包括的に提供するプラットフォームとし、お客様のニーズに対応します。
- (3) 拠点の集約と再配置および業務プロセスの改革によるロー・コスト・オペレーション体制を確立します。
- (4) 物流センターを核としたサービス体系の構築により物流一括受託業務を拡大します。
- (5) 中国・アジアを中心とした国際輸送ネットワークと貿易ノウハウの結合による国際3PLサービスを商品展開します。

### 2. 不動産事業戦略

当社グループが保有する資産の有効活用策としての事業展開を基本方針として、保有資産の付加価値増大をはかるとともに、周辺業務の拡充をはかるべく以下の課題に取り組んでまいります。

- (1) 時価ベースによる付加価値の有無を判断基準とする、再開発対象資産の選別
- (2) 利益の極大化をもたらす再開発計画の策定
- (3) プロパティ・マネジメントのスキルアップによるテナント満足度向上と維持管理費用の削減
- (4) ビル管理サービス業務の育成

### 3. 経営基盤の強化戦略

- (1) 安定的な利益確保による株主資本の充実と有利子負債の圧縮により財務体質を強化し、株主に対する利益還元策を充実させてまいります。
- (2) 人材が競争力の源泉と認識し、人材の確保と育成に注力するとともに、成果を重視する人事評価制度の適切な運用により、チャレンジ精神に溢れ活力に満ちた企業風土を作ります。

- ( 3 ) I T の活用により業務処理プロセスの改革とサービス内容の差別化による競争力優位を確立するとともに、経営の効率化を推進します。
- ( 4 ) 平成 18 年 5 月 11 日に決議した「内部統制システムの整備に関する基本方針」に則り、コンプライアンスの徹底とリスク管理を実践するとともに、コーポレート・ガバナンスを強化し、経営品質を高めます。
- ( 5 ) 日常の事業活動を通じ、地球環境の保護や安全の確保等社会への責任を全うし、良き企業市民としての認知を得ます。
- ( 6 ) 組織横断的な I R 体制を整え、積極的なディスクロージャーを実施するとともに、資本市場参加者との対話を深め、当社グループの経営戦略の独自性を明確に伝え、企業価値の向上に努めてまいります。

以上